

熊本県立あしきた青少年の家 指定管理者 平成28年度 管理運営評価票

所管部課：教育庁教育総務局 社会教育課

**I 施設の管理概要**

指定管理者名	ひとつくりくまもとネット・三勢共同体
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日
施設概要	<p>1 所在 葦北郡芦北町鶴木山</p> <p>2 施設 宿泊棟（和室・洋室）、大・中・小研修室、体育館、文化ホール、キャンプ場等</p> <p>3 目的 本施設は、健全な青少年の育成と県民の生涯学習の振興を目的として設置された県立の青少年教育施設である。宿泊施設及び各種の体験活動のための施設・設備を活用して、利用団体による自主的な研修利用のほかに、自然や季節の特徴を生かした教育的プログラムとして企画事業を実施している。自然の中での体験活動が中心であるため、特に利用者の安全確保に留意して運営している。</p>
指定管理料	300,255,186円（4施設合計、利用料金制）

**II 管理運営の評価**

1 管理業務の水準の評価

管理業務の水準を表す指標	目標値	実績値	備考
研修者延べ数	68,064人	72,190人	前年度実績62,137人
研修活動中の事故の有無	0件	0件	軽傷を除く

【点検・調査結果及び評価】

熊本地震による施設の直接的な被害がなかったため、継続的な運営が可能だったことに加え、熊本市内の中学校や一般団体の利用が大幅に増えたことにより、研修者延べ数が対前年度比116%（1万人増）となった。

県教育委員会としては特に利用者の安全確保を重視して指定管理者に指導を行ってきたところであり、今後も引き続き活動中に重大事故が発生しないよう取り組んでいただきたい。

2 管理業務実施状況

① 施設維持管理業務実績

作業項目	業務内容	実施回数	備考
清掃	所内清掃	通年実施	専門業者に委託して実施
保安・警備	宿直業務	通年実施	専門業者に委託して実施
	ボイラー運転監視	通年実施	専門業者に委託して実施
	電気保安点検	年12回実施	専門業者に委託して実施
	エレベーター点検	年12回実施	専門業者に委託して実施
	空調設備点検	年4回実施	専門業者に委託して実施
	ヒートポンプチャージ点検	年2回実施	専門業者に委託して実施
	吸収式冷温水機点検	年2回実施	専門業者に委託して実施
	浄化槽点検	年24回実施	専門業者に委託して実施
	浄化槽清掃	年1回実施	専門業者に委託して実施
	自家発電設備点検	年2回実施	専門業者に委託して実施
	消防設備点検	年1回実施	専門業者に委託して実施
	防火対象物点検	年1回実施	専門業者に委託して実施

保守点検	衛生設備点検（温水ヒーター）	年2回実施	専門業者に委託して実施
	衛生設備点検（その他）	年3回実施	専門業者に委託して実施
	自動ドア点検	年3回実施	専門業者に委託して実施
	移動式観覧席点検・整備	年1回実施	専門業者に委託して実施
	貯水槽点検	年12回実施	専門業者に委託して実施
	貯水槽清掃	年1回実施	専門業者に委託して実施
	貯湯タンク洗浄点検	年1回実施	専門業者に委託して実施
	濾過系統配管内清掃	年1回実施	専門業者に委託して実施
	害虫駆除	年1回実施	専門業者に委託して実施
	厨房ダクト清掃	年1回実施	専門業者に委託して実施
	ボイラー排ガス測定	年1回実施	専門業者に委託して実施
	排煙ファン法定点検	年1回実施	
	水質検査（残留塩素）	週1回実施	
	水質検査（簡易水道）	年1回実施	専門業者に委託して実施
	水質検査（浴槽）	年1回実施	専門業者に委託して実施
	浄化槽法定点検	年1回実施	専門業者に委託して実施
	地下タンク点検	週1回実施	専門業者に委託して実施
	地下タンク漏洩検査	年1回実施	専門業者に委託して実施
	防犯カメラ監視	月1回実施	専門業者に委託して実施
	建築設備点検	年1回実施	
【点検・調査結果及び評価】 施設設備の清掃、保安・警備及び点検等については、仕様書のとおり専門業者が実施するなど回数・内容ともに水準を満たしており良好である。			

## ② 運営事業実績

### 【主な事業・イベント】

事業・イベント名	開催日時	参加者数	内 容
あしきた未来スクール	5月28日～12月2日 年3回実施	延べ141人	地域子どもたちに年間を通じて多様な体験機会を提供し、コミュニケーション能力等社会で求められる能力を育む。
第2回宿泊教室担当者セミナー	5月16日	42人	宿泊教室の意義と目的について、学校担当者の理解を深めるとともに、意識の高揚を図る。
シーサミットあしきた	7月9日～10日	46人	海辺の活動への正しい知識や対処法を身に付けるとともに、海の美しさや楽しさを体感し、自然を慈しむ心を育てる。
集え！海の冒険キッズ「Seaサマーキャンプ」	8月2日～3日	26人	熊本地震の被害が大きかった地域の子供達に体験活動を提供し、心身のリフレッシュと友達との絆を深める機会とする。
第3回宿泊教室担当者セミナー	8月4日	58人	宿泊教室の意義と目的について、学校担当者の理解を深めるとともに、意識の高揚を図る。
第4回宿泊教室担当者セミナー	8月23日	63人	宿泊教室の意義と目的について、学校担当者の理解を深めるとともに、意識の高揚を図る。
地引き網体験	8月27日	179人	地引き網漁の体験を通して海の豊かさを実感するとともに、環境を大切にすることを育む。
第5回あしきたフォトコンテスト	10月1日～ 3月20日	235人	フォトコンテストを通して芦北町の名所や風景を再認識し、その発信で地域の活性化を目指す。
秋を満喫！自然散策&創作アートinあしきた	11月12日～13日	20人	海岸特有の樹木や草花の観察、秋の植物を用いた創作活動を通して、自然を大切にすることを養う。
サラダたまねぎ植え付け体験	11月19日	81人	環境講話や「サラダたまねぎ」の植え付けを通して、環境について考え、日常の食生活への関心を高める。
小学生英語体験教室A・B・Sea	2月18日～19日	45人	自然体験や遊びをとおして英語に慣れ親しみ、積極的に人と関わろうとする態度を育てる。

グラウンドゴルフ大会	3月4日	118人	グラウンドゴルフを通じた地域住民の交流、健康保持・推進を目指すとともに、施設の利用促進を図る。
星空観察・里地里山体験教室	3月11日～12日	25人	星空や里地里山について理解を深め、自然環境を大切にすることを育むとともに、今後の環境保全行動のきっかけとする。
2017芦北うたせマラソン応援プラン	3月25日～26日	93人	マラソン参加者等を対象に、ランニング講座等を実施するとともに、参加者同士の交流を深める。
<p><b>【点検・調査結果及び評価】</b>  企画事業数は減じたものの、熊本地震で被害の大きかった地域の子どもたちを招待した「Seaサマーキャンプ」の実施や、地元小学生を対象にした「あしきた未来スクール」（計10回）を実施するなど新たな試みにも果敢に取り組んでおり、地元イベントとの重複を避けるなど開催時期にも考慮した結果、参加者実数が前年度比147%となったことは評価できる。</p>			

### 3 利用状況

施設名	年計	年計	前年度計	前年度比
本館	開館日数	347日	347日	
	宿泊可能日数	334日	333日	
	利用日数	294日	287日	102.4%
	利用率	85%	83%	102.4%
	利用者実数	28,530人	24,844人	114.8%
	利用者延べ数	66,358人	55,505人	119.6%
キャンプ場	開館日数	347日	347日	
	宿泊可能日数	334日	333日	
	利用日数	55日	69日	79.7%
	利用率	16%	20%	79.7%
	利用者実数	1,241人	1,288人	96.4%
	利用者延べ数	2,333人	2,558人	91.2%
出前講座等	利用実数	3,499人	4,074人	85.9%
<p><b>【点検・調査結果及び評価】</b>  夏場予約をしている全ての利用団体に再確認を入れ、キャンセルの場合は次の予約にまわす等の取組みや、閑散期に大学の部活動関係の利用を誘致するなど、工夫の積み重ねにより利用者数の大幅増に繋がった点は高く評価したい。  なお、キャンプ場の利用については、通年利用を始めたものの利用者数が減少している。原因の分析と対応が必要である。</p>				

#### 4 管理経費の収支状況

① 収入			
項目	内 訳	金額(円)	
利用料金収入	本館	一般7,118人、高校生以下28,242人、就学前の者459人	19,337,840円
	キャンプ場	一般449人、高校生以下843人、就学前の者34人	223,490円
	宿泊を伴わない利用	一般1,193人、高校生以下663人、就学前の者72人	212,100円
	文化ホール	240時間	369,600円
	マリン活動船艇	16,228人	811,400円
指定管理料	※指定管理者による本施設への振り分け	103,603,186円	
企画事業等収入	14事業	964,082円	
その他活動収入(出前講座等)	出前講座34団体	109,360円	
プログラム活動費関係		599,740円	
食事代		69,859,660円	
シーツ等クリーニング代		3,652,630円	
雑費		555,542円	
合 計		200,298,630円	
		収入未済額	0円
		うち利用料金収入分	—
② 支出			
項 目	内 訳	金額(円)	
人件費		71,877,758円	
施設運営費	旅費、管理費、活動プログラム費等	6,274,654円	
維持管理費	光熱水費、業務委託費、施設修繕費	103,425,689円	
企画事業費		891,250円	
合計		182,469,351円	
【点検・調査結果及び評価】			
利用料金収入については適正に収納され、指定管理料と併せて管理運営に必要な支出に適切に運用されており、概ね良好である。			

## 5 利用者調査結果

調査実施内容	調査年月日	平成28年4月1日～平成29年3月31日											
	調査方法	全ての利用者団体にアンケート調査を実施											
	調査対象数	448団体											
調査結果	調査分野	回 答 内 容											
		とてもよい	よい		普通		あまりよくない		悪い		無回答		
		人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%	人数	%
	集団生活を学ぶ場	360	80.4	72	16.1	10	2.2	0	0.0	0	0.0	6	1.3
	活動内容	327	73.0	100	22.3	11	2.5	1	0.2	0	0.0	9	2.0
	職員の受入れ対応	380	84.8	53	11.8	8	1.8	5	1.1	0	0.0	2	0.4
	職員の指導・助言	374	83.5	60	13	10	2.2	0	0.0	0	0.0	4	0.9
	食堂スタッフの対応	289	64.5	90	20	27	6.0	3	0.7	1	0.2	38	8.5
	食事の質	213	47.5	134	30	55	12.3	11	2.5	0	0.0	35	7.8
	食事の量	243	54.2	123	27	39	8.7	7	1.6	1	0.2	35	7.8
	屋内の施設・環境	240	53.6	121	27	47	10.5	18	4.0	1	0.2	21	4.7
	屋外の施設・環境	310	69.2	113	25	16	3.6	2	0.4	0	0.0	7	1.6
また利用したいか	ぜひ			機会があれば					利用しない		無回答		
	378	84.4			69	15.4			0	0.0	1	0.2	
利用者からの意見等	特になし												
<b>【調査結果及び評価】</b> 調査結果では、職員の対応に関わる4項目について、8割以上が「とてもよい」と回答しており好ましい。一方、食事に関わる3項目については、昨年度からその全ての評価が低下していることから、改めて原因の分析や対策に取り組む必要がある。													

## 6 意見・苦情等の対応

利用者からの意見・苦情等	改善状況
特記事項なし	
<b>【調査結果及び評価】</b>	

## 7 昨年度の評価で、改善を指摘された事項に対する対応

指摘事項	改善内容・結果
利用促進について	<ul style="list-style-type: none"> <li>直前のキャンセルによる影響を減らすため、5月から6月にかけて全ての利用団体に夏場の予約について再確認の電話を入れ、キャンセル分を次の予約に繋げた。</li> <li>閑散期対策として、大学の部活動関係の利用の誘致、キャンプ場の通年利用を行った。</li> </ul>
企画事業の開催時期や内容の見直し	<ul style="list-style-type: none"> <li>周辺市町村で開催される祭りや部活動大会等の大きなイベントを考慮し期日を設定。</li> <li>季節毎の特色を活かした内容を計画した。</li> <li>企画事業においては、地元で新しく完成した施設を利用するなど、地域資源の活用にも配慮することとした。</li> </ul>
<b>【調査結果及び評価】</b> 指摘事項に対する取組は概ね評価できる。引き続き、キャンセルや閑散期への対策を通じて利用促進に努めるとともに、地元と連携協力を通じた企画立案の実施を期待する。	

## 8 その他

特になし